

あぶくま農学校「農業経営実践塾」を立ち上げ

経営実践塾の概要

昨年新たに策定された角田農業戦略プラン実践編の中で、3大プロジェクトが示されましたが、その一つに「自立した農業経営体のビジネスモデルをつくる」というプロジェクトがあり、その具体的取り組みとして、平成十七年度より、あぶくま農学校に「農業経営実践塾」を開設します。

「農業経営実践塾」は、これまで取り組んできた、新規就農希望者向けの「土の塾」「若手農業後継者向けの「風の塾」と並び、あぶくま農学校の大きな柱として、第一線で活躍する農業経営者の方々に対象に、農業も産業であり、農業者は生産者であるとともに経営者でもあるという認識を持ち、塾生が自主的に自分の経営をどうするかを考えていくものです。

塾生は4月に、公社会員と



認定農業者から募集しました。今年の主な取り組みの内容としては、経営に関するセミナーや、角田農産物のブランド構築などが考えられており、具体的な活動としては、東京のデパートで一週間イベント的に販売を行い、商品のパッケージングや販売のノウハウについて、専門家を交えて検討していくといったものが、現在構想されています。

平成十七年度経営実践塾塾生紹介

平成十七年度の経営実践塾に応募していただいた方々をご紹介します。

(カツコは主な経営作目)

- 熊谷 繁寿 (水稲)
- 渡辺 俊博 (畜産+水稲)
- 保科 勝 (水稲)
- 面川 義明 (水稲)
- 庄司 信一 (水稲)
- 井上 和吉 (水稲)
- 森谷 茂 (畜産+水稲)
- 菊地 三喜男 (水稲)
- 堀米 莊一 (畜産+水稲)
- 佐藤 武久 (水稲)
- 遠藤 昌芳 (水稲)
- 遠藤 裕一 (水稲)
- 伊藤 稔 (園芸)
- 太田 照男 (園芸)
- 馬場 俊彦 (園芸)
- 亀谷 稔 (園芸+水稲)
- 高橋 勝久 (果樹)
- 緑川 昭雄 (園芸)
- 三浦 徹 (園芸)

遠藤 浩司 (水稲)

鎌田 源秋 (農産加工)

岸浪 俊一 (花卉)

(有) 角田県土農場 (水稲)

(順不同・敬称略)

個人二十一名

法人一名

以上の方々に角田の農業のモデルとなるような経営体を目指し、生産から販売までを考えた農業経営を学び、実践していきます。

なお、六月二十九日午後六時より農業経営実践塾の開塾式がオークプラザで行われる予定です。

